

ひとり情シスのIです。

今日は、便利なPDF作成ソフト「CubePDF」のお話です。

PDF作成は昔から色々なソフトがありますが、今回は、無料のものです。無料のものというと、それ、マルウェア入りじゃないの？とか、某国製で情報を抜き取るんじゃないのとか、思われがち（実際Iも最近までそう思っていた）ですが、これはなかなかいいです。ホームページは以下です。

<https://www.cube-soft.jp/>

いいところと思ったのは、ソースコードがGitHubで公開されているところです。最初見た時は嘘かと思いましたが、本当に公開されています。

<https://github.com/cube-soft/Cube.Pdf>

これはその気になれば、自分たちで中身を見たり、あるいは、ソースコードからコンパイルして、自分たちで作ることができることを意味しています。

もちろん、ほとんどの方はソースコードと言ってもピンとこないとは思いますが、ソースコードは、ソフトの設計図と言えるもので、これが公開されているということは、だれもが同じものを作れてしまう可能性があります。

有料のソフトなら、他の会社から本家より安い値段で同じものを出されるのは、売れ行きにかかわることなので、非常に問題があります。しかし、これはソフトを作成している会社が無料で公開しているので、他の人がわざわざコピーしてまで売ろうとかそんなこと誰も考えないでしょう。

Windows10PCをお持ちの方には、PDFファイル作れるから要らないと思いますが、この関連のソフトに「CubePDF Utility」があり、これはPDFファイルの結合や分割、ページの挿入や削除や入れ替えもできるソフトです。今までに類似のソフトとして、いきなりPDFやJustPDFを使ってきたこともあります。安いとはいえ数千円はかかります。

操作性は悪くないです。PDF変換もそんなに使わないけど、たまにページの入れ替えが必要になるぐらいなら、これで十分です。

あと、もう一ついいと思ったのは、個人法人問わず使用制限が全くないことです。よくありがちなのは、個人利用は無料だが、法人で利用するには有料版を購入してくださいというパターンですが、業務にも無制限で利用できるというのは驚きです。

無料なアプリの中には、登録を強要するものもありますが、その登録もいらぬというのは、これもすごい話です。使用無制限、通信しない、個人情報とらない、ソースコードまで公開して、逆にビジネスモデルは何かと、考え始めると眠れません。

開発者のブログもあるので、Cubeシリーズの製品の開発の様子とかも見れて、結構面白いです。

<https://clown.hatenablog.jp/archive/category/Cube>

そんなわけで、続きはまた明日。(I)